

運航乗務員のアルコール検出（飛行前）による出発便遅延について

2019年8月11日、7G801便（北九州発台北行 定刻 15:25 発）において、当該便に乗務予定だった運航乗務員（副操縦士）から、飛行前検査の際にアルコールが検出されたことに伴い、別の運航乗務員と交代させたため、出発を21分遅らせることとなりました。ご搭乗のお客様ならびに関係の皆様へ、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

事実関係および詳細を確認中ではありますが、全役職員に対するコンプライアンスの徹底、アルコールに関する教育を一層強化するなど、再発防止に努めてまいります。

2019年8月13日
株式会社スターフライヤー